

<b>越谷市本庁舎整備審議会 第7回会議 会議録</b>	
開催日時	平成26年5月30日(金) 13:30~15:00
開催場所	越谷市中央市民会館4階 第13~15会議室
出席者等	出席委員(17名) 積田会長、浅見会長職務代理者、名倉委員、田中委員、加藤委員、 福田委員、高橋委員、竹内委員、金子委員、野口委員、山田委員、 中村委員、坂崎委員、渡辺委員、大塚委員、會田委員、村田委員 欠席委員 松本委員、船山委員 事務局 藤浪総務部副部長(兼)総務管理課長、中山総務管理課副主幹 総務管理課：齊藤主査、齋藤主事 傍聴者 なし
会議次第	1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 (1) 越谷市本庁舎整備基本構想(素案)について (2) 整備スケジュールについて 4 その他 5 閉会
会議資料	・【資料1】越谷市本庁舎整備基本構想(素案) ・【参考資料】越谷市役所庁舎に関する市民アンケート集計結果
審議等の内容	別紙・会議録(要旨)のとおり
<p><b>【合意・決定事項等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本庁舎整備基本構想(素案)について、今回の委員からの意見を踏まえて文言の整理を行うが、概ね原案の通りとする。</li> <li>・本庁舎整備基本構想(素案)に対するパブリックコメントを、審議会として6月中旬~7月中旬に行う。</li> <li>・次回は、本庁舎整備基本構想(素案)に対するパブリックコメントで寄せられた意見等について検討し、本庁舎整備基本構想(案)について協議する。</li> <li>・次回の会議は、8月の開催を予定する。</li> </ul>	

## 会議録（要旨）

## 1 開 会

## 2 会長あいさつ

- ・ 本日は、前回までに委員の皆様からのご意見を踏まえ本庁舎整備基本構想（素案）がまとまったので、ご審議いただきたい。また、素案に本庁舎の整備スケジュールを盛り込む予定であり、この件についてもご審議いただきたい。

## 3 議 事 （議長：積田会長）

〔議長〕 議事については、関連があることから議事の1番及び2番について一括して事務局から説明を受け、その後、順次質疑等を行うこととします。

- ・ 事務局から資料1及び参考資料に基づき説明した。  
（説明概要）

【資料1について】本庁舎整備基本構想（素案）は、目次のとおり全体を10項目立てで構成している。冒頭の会長あいさつでは、これまでの経過等について触れている。次に項目の1番として、社会動向や上位関連計画との関連について記載している。項目の2番目では、計画条件と庁舎の現況を整理し、現在の庁舎がどのような状況にあるか記載している。項目の3番目では、現庁舎の課題を大きく9項目に分け整理している。項目の4番目では本庁舎に必要な機能や使いやすい庁舎の検討として、大きく7つの「基本理念」として整理し、それに基づき「基本方針」を立て、庁舎整備のキャッチフレーズを位置づけている。基本理念に沿って、導入機能を7つの項目で整理している。項目の5番目では、導入機能ごとに、何を指すのかを具体的に整理している。項目の6番目は、本庁舎の規模の検討にあたり、前々回（第5回）と前回（第6回）で審議いただいた内容を整理し、大きく3つの方法で本庁舎の規模を推計したという形で整理したものである。検討の結果、本庁舎に必要な想定延床面積を15,000～21,000㎡と設定した。項目の7番目では、本庁舎の整備方式として4つの案を提案した際の資料を抜粋して掲載した。A・B案が建替え案、C・D案が耐震補強案である。イニシャルコスト、ランニングコスト等から総合的に検討した結果、本庁舎は建替えによる整備が望ましいとの結論を記載している。項目の8番目では、本庁舎の事業方式について、事業手法を大きく3通りで整理し、越谷市の場合は資金調達や期間を考慮し、一般方式（従来方式）での建設が望ましいとの結論を記載している。項目の9番目、敷地利用計画の検討では、大きく5項目を立てて前提条件や整備の考え方等について整理している。

【参考資料：アンケート集計結果について】庁舎に関する市民アンケートについて、以前の会議で中間報告を行ったが、最終集計結果としてまとめたものである。回収数は1,423票、47.4%という高い回収率だった。中間報告と最終結果では、単純集計や傾向に大幅な変動は無かった。最終結果には、項目毎に、性別や年代でどういう違いがあるかなどのクロス分析を加えている。

【事業スケジュールについて】本庁舎建設までのスケジュール案を示している。基本構想策定後、平成26年度後半からは基本計画の策定、平成27年度中に基本設計及び実施設計に着手し、平成29年度から解体工事あるいは建設工事に着手するスケジュール案となっている。

欄外に、本庁舎の解体・建設工事は2期に分けて行うこととし、第1期は新たな本庁舎の建設、第2期は現在の本庁舎を解体し市民協働ゾーンの建設を行う想定を記載している。

(1) 越谷市本庁舎整備基本構想（素案）について

〔議長〕項目の5番目までの部分について、ご意見やご提案をお願いします。

〔委員〕8ページに現況の航空写真があるが、図面には（仮称）第三庁舎の記載がないので入れてはどうか。

〔事務局〕（仮称）第三庁舎について記載を追加する。

〔委員〕（4）の行政執務機能の中に「庁舎全体をできるだけコンパクトにすることで、事業費やライフサイクルコストを抑えます」とあるが、この部分は全体に係ることではないのか。

〔議長〕「ライフサイクルコストを抑える」という部分は次のページにも記載があるのでこちらに含めてはどうか。

〔事務局〕そのように文言を整理させていただく。

〔委員〕（6）環境共生・省エネルギー機能にある、緑化についての記載が具体的すぎるのではないか。屋上緑化が果たして良いのかどうか、他の事例を見ても維持管理が大変なのではないかという印象がある。

〔議長〕屋上緑化はヒートアイランド対策として効果的であり、必要ではないかと思う。

〔事務局〕この部分は、一般的な屋上緑化等について記載している。現在の庁舎でも、本庁舎南側の低層部分で屋上緑化を行っている。緑化をどう進めていくかは今後考えていく。

〔議長〕項目の5番目までについては、ただいまのご指摘を踏まえ修正を加えるということによろしいでしょうか。

〔各委員〕（異議なし）

〔議長〕次に、項目の6番目についてご意見やご提案をお願いします。

〔各委員〕（意見等なし）

〔議長〕項目の6番目については、原案の通りとします。続いて、項目

の7番目についてご意見やご提案をお願いします。

〔委員〕イニシャルコスト等について、現在、人件費や資材の高騰が続いており、このままの数値を掲載するのか。

〔事務局〕復興需要等により資材や人件費が高騰している状況にある。今後、基本設計や実施設計と進めていく段階で、事業費等は財政課と調整していく。この資料については、審議会で議論した時点の資料として各案をここに掲載したものである。

〔委員〕①金額の件はスケジュールと関連付けた方が良いのではないか。人件費や資材の高騰が予想され、コストなどの数値は丸めた方が良いのではないか。②前回の会議では8階建ての図面が示されていたが、今回の資料との整合性は。③A案は仮設庁舎の費用が大きい為にこのような配置にすることだったが、全て完成し何十年も使っていく中で、低層部分が真ん中にあり動線が考慮されていないのか、という声が将来的にあがった時にも説明できるよう、利便性の面も考慮した方が良いのではないか。

〔事務局〕①庁舎整備を現段階の最短で行うとこのスケジュールになる。今後、建設費の高騰も予想されるので、財政課と十分協議をしていく必要がある。A～D案は審議会での検討過程での資料である。これまでの会議録等と併せ、これらの会議資料も全てホームページ等で公開している。金額も含めて、その時点の資料ということで素案には掲載したい。

②③本庁舎の建設位置については図面ではなく文章で整理したいと考えている。具体的には、基本計画策定にあたり庁内で検討組織を設置したいと考えており、そこでさらに詰めていきたい。基本構想の中では、図面ではなく文言で表現することとしたい。

〔委員〕5階建てで計画しているように見えるので、階数も含めてこれから検討するのであれば、この表にそのような注釈を加えた方が良いのではないか。

〔議長〕この表に注釈を入れるなどして、いつ時点の資料なのか明記するという事で、事務局で整理していただきたい。

〔委員〕前回の会議で8階建てのイメージが示され、周りの環境やデザインも考慮しながら議論した経過がある。前回検討した8階建ての資料もここに載せ、様々な検討を行ったことについても入れた方が良いのでは。

〔事務局〕前回の資料（A～C案）は、議論するうえでの参考としていただくために、各案のイメージとして提示したものである。今回の資料も、前回提示した資料も、このように建設するという形での決定ではないことから、基本構想の段階では文言で整理したい。今後基本計画、基本設計、実施設計において基本構想をより具体的にしていく過程で、例えば「本庁舎の位置は南側の低層部分に

位置するよう計画する」など、文言で整理させていただいた。表に注釈を入れ、いつの会議で検討したものかなど、誤解のないように表現を整理する。

〔議長〕項目の7番目は、本庁舎をどう整備するかについて、当審議会では建替え案に絞って検討していくと決定した際の資料を掲載している。

〔事務局〕注釈を入れて、審議会で議論した過程の資料だと分かるように記述を加える。

〔議長〕次に、項目の8番目についてご意見やご提案をお願いします。

〔委員〕結論としては一般方式としているが、プロポーザル方式（企画提案方式）かコンペ方式（設計競技方式）かについては今後基本計画で考えていくのか。また、プロポーザルやコンペを行う際、具体的には公募型なのか指名型なのか、詳細についても今後検討するのか。

〔事務局〕事業方式としてどういう形が望ましいかを考え、現段階では一般方式とした。設計者の選定方法は、基本計画の段階で考えていく。コンペ方式となると、提案された設計方針案の中から採用することになるが、設計方針案と市民からの意見や庁内意見とで相違があった場合、変更が難しくなることも想定される。現段階ではどの方式で選定するか決定していない。

〔議長〕次に、項目の9番目についてご意見やご提案をお願いします。

〔委員〕前提条件で、第二庁舎、（仮称）第三庁舎は計画の対象外と記載してあるが、動線などを検討する際に既存の庁舎が無視されてしまうのではないかと思うが。

〔事務局〕当然、既存の第二庁舎や（仮称）第三庁舎も動線やレイアウトの検討の中に入ってくるので、文言を事務局で整理する。

〔委員〕限られた敷地の中に建物を建てる場合、有効利用を念頭に考えるとと思うが、この中に「敷地の有効利用」という文言が無い。土地の有効利用という考えがあっても良いのではないか。

〔事務局〕どうすれば有効なのか色々な案があると思う。駐車場の場合で考えると、平面にした方が市民には使いやすいが、立体駐車場にすれば広場が広く取れるということになる。また、立体駐車場などの建物を建ててしまえば、災害時に広場として使えないなどということもある。有効利用でも色々な考え方がある。災害時には、この素案の中でも記載してあり、そのような様々な機能についてこの後の基本計画で考えていくことになろうかと思う。

〔議長〕では、土地の有効利用についての視点は、この後の基本計画において考慮していただくこととします。

議題の1番については、いただいたご意見をもとに事務局で文言の整理を行い、次回の基本構想（案）の段階で再度検討いただくこととする。

(2) 整備スケジュールについて

〔議長〕次に、項目の10番目の事業スケジュールについてご意見やご提案をお願いします。

〔委員〕平成32年度の工事完了を目標としているが決定なのか。

〔事務局〕最短でのスケジュールとしてこのようになるということで提示させていただいた。期間短縮を考えて、例えば基本設計と実施設計を一つの会社で行ったとすればこの期間でできるのではないかと考えている。

〔議長〕設計をコンペ方式にすると、設計者が案を考える間、時間がかかってしまうことも想定される。

〔事務局〕様々な要因でスケジュールが変更となることも想定されるが、現時点では最短でこのようになるということで提案した。

〔委員〕中核市移行に伴う県支出金の減など、新たな財源確保が難しい中でこのスケジュールがある。公共施設等整備基金をどれだけのパーセンテージで考えているのか。起債も含めどの程度の充当率を考えているのか。

〔事務局〕現在、公共施設等整備基金の積立を行っている。今後、多くの公共施設の更新や修繕等が必要な状況であり、地区センター等の建設事業も予定されている。本庁舎整備の財源については、建設費等を踏まえ、補助金や起債を活用するなど最善の方策を財政課と詰めながら進めていく。

〔委員〕当審議会で市民アンケートを行ったが、今後、具体的な計画が明らかになる段階で、市民の意見を聴く機会をどういう形で設けようとしているのか。

〔事務局〕基本構想（素案）については、文言の整理を行い、6月中旬～7月中旬にパブリックコメントを実施する予定である。パブリックコメントで出された意見を集約し、8月頃に予定する次回の審議会で検討していただき、基本構想（案）とする予定である。

また、基本構想を受けて策定する基本計画については、配置案等が盛り込まれる段階となるので、パブリックコメントで市民の意見を聞くことを想定している。

〔委員〕事業スケジュールに、パブリックコメントをこの段階で行うといった表現を盛り込んでも良いのではないか。

〔事務局〕基本計画段階でのパブリックコメント実施は現時点では確定していない。基本構想にかかるパブリックコメントについては、この後の「参考資料」の中で、当審議会の審議経過等の中に記載する考えでいる。

〔議長〕では、当審議会による市民アンケートの実施及びパブリックコメント実施については、参考資料の審議経過等の中で整理することとします。

項目の 10 番目まで、順次貴重なご意見等をいただいた。ご意見等を踏まえ、文言の修正や追加などを行いますが、素案については全体的に原案の通りとし、パブリックコメントを経た後、再度基本構想案として検討いただくということによろしいでしょうか。

〔各委員〕（異議なし）

#### 4 その他

〔委員〕アンケート集計結果に関して。自由記述欄に、コストに関しての意見も多いが、そのあたりをパブリックコメントで吸収できるのかどうか。

〔事務局〕コストに関する意見について、他市と比べて特段多くはないと考えている。災害時の対応として備蓄スペースも必要であり、平常時の展示スペースを一時避難場所に転用もできる。協働スペースをもっと広くしてはどうか、市民ボランティアスペースも必要ではないか、となるとスペースも広くなる。コスト面には最大限配慮して検討を進める。

〔委員〕新しい庁舎にするならこのようなものを入れてほしいという意見もある。最小限にしてほしいという方もいる。多くの意見を聞く必要があると思う。

〔委員〕他市の事例では、今後の検討の進め方を基本構想の中に提示している。基本計画で何をするのか、どの段階で何を行うのか市民が理解できた方が良いのではないか。

〔事務局〕今後、当審議会からの答申を踏まえ、市でどのような形で進めていくか決定していくことになる。庁内全体で考えることになるが、現時点ではこの基本構想に記載できるところまで至っていない。

なお、当審議会の今後の予定だが、6月中旬～7月中旬にパブリックコメントを実施する。意見等を事務局で整理し、次回の8月の審議会でパブリックコメントの意見内容について審議し、最終的な基本構想の案とすることを想定している。

#### 5 閉会